

2022年度 和泉短期大学 シラバス【専攻科】

授業科目名	コミュニケーション技術の基本		教員氏名	齋藤香織		
科目ナンバー	Ⅲ-6-1-5					
学年	専攻科		開講学期	前期		
授業形態	演習		単位数	1単位		
必修・選択	専攻科		実務経験	介護福祉士	10年	
テーマ	介護におけるコミュニケーションの基本技術を理解し、利用者及び家族への対応を学ぶ					
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。				○	
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。				○	
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。					
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教の精神を踏まえて、人々の権利を護り共に生きる人としての価値観を再構築する				
	科目群Ⅱ 原理	多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕を実践する人間観を養う				
	科目群Ⅲ 知識・技能	高齢者・障がいのある人を取り巻く環境を知り、様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につけることができる科目				○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ価値観・知識・技能を現場に即して実践し、共に成長する体験を積みながらキャリア形成の基礎を培う				
授業の概要	今までに習得してきた自身のコミュニケーションについて分析し、意図的にコミュニケーション技術を活用し、利用者との信頼関係を構築する手段を身につけ、実際の介護実践に必要なコミュニケーション能力を身に着ける。介護福祉士として高齢者施設の現場で出会った実際の利用者とのかわりやエピソードを紹介し、理解につなげる。また、介護福祉士の業は「介護者(家族)に対して介護に関する指導を行うこと」とあり、家族との良好な関係も構築できるよう、基本的なコミュニケーション技術を理解し習得する。					
授業の到達目標	利用者やその家族と良好な信頼関係を築くための、コミュニケーション技法を活用できる					
	利用者の家族との関係性に配慮できる					
テキスト	「5コミュニケーション技術」 介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規出版					
参考書	なし					
ポートフォリオ	なし					
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○	
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する				○	
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める					
	ICT(-googleクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する					
	その他:					
成績評価方法	区分	割合(%)	内容			
	定期試験	0	実施しない			
	授業内課題参加度出席態度等	100	まとめテスト60%、小テスト30%、授業内態度10%			
	その他					

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	<u>介護におけるコミュニケーションの意義と目的</u>	
	授業外学習	〈復習〉自身のコミュニケーションスタイルのワークシートを実施する	55分
第2回	テーマ 内容	<u>介護におけるコミュニケーションの対象と援助関係構築の理解</u>	
	授業外指示	〈復習〉バ이스ティックの7原則を覚え、理解しておく	55分
第3回	テーマ 内容	<u>コミュニケーションの基本技術の実践的理解「傾聴」ロールプレイ</u>	
	授業外指示	〈課題〉バ이스ティックの7原則小テスト 〈復習〉オープンクエスチョンとクローズクエスチョンの使い分けを区別しておく	55分
第4回	テーマ 内容	<u>コミュニケーションの基本技術の実践的理解「受容・共感」ロールプレイ</u>	
	授業外指示	〈復習〉意図的な受容や共感のコミュニケーションを生活の中で実践する	55分
第5回	テーマ 内容	<u>コミュニケーションの基本技術の実践的理解「距離・態度」ロールプレイ</u>	
	授業外指示	〈復習〉意図的な距離・態度のコミュニケーションを生活の中で実践する	55分
第6回	テーマ 内容	<u>言語コミュニケーションと、非言語コミュニケーションの理解</u>	
	授業外指示	〈課題〉受容・共感・距離のレポート作成・提出	55分
第7回	テーマ 内容	<u>目的別コミュニケーションの技術「動機づけ」内発動機と外発動機の活用</u>	
	授業外指示	〈課題〉自身の経験上存在した言語と非言語コミュニケーションのズレを見つける	55分
第8回	テーマ 内容	物事の見方とその変化を生み出す技法「思い込み」「リフレーミング」理解とワーク	
	授業外指示	〈復習〉自身の経験上で存在した思い込みとそのリフレーミングについてまとめる	55分
第9回	テーマ 内容	実習Ⅰの施設における利用者との意図的なコミュニケーション実践の報告会	
	授業外指示	〈課題〉実習Ⅰでの利用者とのコミュニケーション事例を発表できるようまとめる	55分

第10回	テーマ 内容	集団におけるコミュニケーションの意義と技術	
	授業外指示	〈予習〉テキスト第2章第4節を読んでおく	55分
第11回	テーマ 内容	<u>家族とのコミュニケーションの実際と、関係性構築の重要性を理解する</u>	
	授業外指示	〈予習〉テキスト第4章第1・2節を読んでおく	55分
第12回	テーマ 内容	<u>家族とのコミュニケーション・助言・指導の実際をロールプレイを通じて理解する</u>	
	授業外指示	〈予習〉テキスト第4章第2・3節を読んでおく	55分
第13回	テーマ 内容	期末試験に向けた総まとめ	
	授業外指示	〈予習〉これまでの12回分の学習内容を、キーワードを確認しておく	55分

課題に対するフィードバックの方法

第3回、第9回に出された小テストや課題は、10点満点にて評価後授業内にて共有後返却する。質問は授業時間内、又は次回授業時に回答する。